

# 会 議 結 果 報 告 書

令和4年2月14日

会議の名称	第43回志木市新型コロナウイルス感染症対策本部会議 (書面開催)
開催日時	令和4年2月14日(月)
開催場所	書面開催
出席者	市長 香川 武文 副市長 櫻井 正彦 教育長 柚木 博 総合行政部長 尾崎 誠一 総務部長 川幡 浩之 市民生活部長 村山 修 福祉部長 村上 孝浩 子ども・健康部長 大熊 克之 都市整備部長 中森 福夫 市長公室長 松永 仁 上下水道部長 渋谷 聡 会計管理者 豊島 俊二 議会事務局長 大河内 充 教育政策部長 北村 竜一 防災危機管理課長 篠崎 勉 健康増進センター所長 大野 広幸 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種支援室長 杉田 明子 秘書政策課長 外立 健一 (計18人)
欠席者	(計0人)
説明員職氏名	秘書政策課長 外立 健一 (計1人)
議 題	・埼玉県におけるまん延防止等重点措置等の実施期間延長要請に 対する本市の対応について
結 果	・市内公共施設の開館、イベントの実施等については、これまでの 対応を継続し、オミクロン株の特徴を踏まえた感染防止対策を徹 底する。
事務局職員	秘書政策課長 外立 健一 秘書政策課主事 村山 健太

審議内容の記録（審議経過、結論等）

1 開会

2 議事

- ・埼玉県におけるまん延防止等重点措置等の実施期間延長要請に対する本市の対応について

埼玉県は、政府対策本部の公示に基づき、まん延防止等重点措置等の実施期間を延長するとともに、令和4年2月14日より県内に、まん延防止等重点措置等に基づく協力要請をすることとした。

主な変更内容は、次のとおりである。

(1) オミクロン株の特徴を踏まえた感染防止対策

- ・飲食はなるべく少人数で黙食を基本とすること。
- ・会話をする際にはマスクの着用を徹底すること。
- ・感染リスクの高い場面・場所への外出は避けること。
- ・家庭内においても室内を定期的に換気するとともにこまめに手洗いを行うこと。
- ・子どもの感染防止策を徹底すること。
- ・高齢者や基礎疾患のある者は、いつも会う人と少人数で会うこと。
- ・業務継続の観点からも、在宅勤務（テレワーク）の活用等による出勤者数の削減目標を前倒しで設定すること。

(2) 保育所等に対するお願い

- 市町村及び保育所等における地域の保育機能の維持及び感染防止対策の徹底
  - ・社会機能の維持の観点から、休園した場合は代替保育サービスを確保するなど、地域の保育機能を維持すること。
  - ・保護者が参加する行事の延期等を含めて大人数での行事の自粛や、規模縮小、時間短縮、分散開催などの実施方法の工夫を行うこと。
  - ・保護者の送り迎え等の際には、三密を回避しながら、マスクの着用や消毒等を徹底すること。
  - ・感染・伝播性の高いオミクロン株が子どもにまん延している現状を踏ま

え、発育状況等からマスクの着用が無理なく可能と判断される児童については、可能な範囲で、一時的に、マスク着用を奨めること。

（2歳未満児のマスクの着用は奨めず、低年齢児については特に慎重に対応すること。一律に着用を求めたり、児童や保護者の意図に反して実質的に無理強いしないなど、留意すること。）

志木市の対応として、市内公共施設の開館、イベントの実施等については、これまでの対応を継続するとともに、オミクロン株の特徴を踏まえた感染防止対策を徹底していくこととした。

また、保育所等については、上記の内容を可能な限り踏まえ、感染防止対策を徹底することとした。

### 3 閉会